

下水道科学館運営業務委託(長期継続)に係る公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

下水道科学館運営業務委託(長期継続)

契約期間 令和4年4月1日から令和7年2月28日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社丹青社 関西支店

3 公募期間

令和3年12月15日から令和4年1月21日まで

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定委員名簿(敬称略、五十音順)

委員氏名	役職等
石川 聡子	大阪教育大学 教育学部教授
影山 貴彦	同志社女子大学 学芸学部教授
花田 眞理子	大阪産業大学 デザイン工学部教授

(2) 選定会議の開催日 第1回選定会議 令和3年12月8日

第2回選定会議 令和4年2月7日

(3) 審査基準

審査項目		審査基準	配点
実施体制	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な人員配置・運営体制がとられているか、また、急な欠員の補填や、混雑時期の人員配置の工夫や対応ができるようになっているか</li> <li>緊急時や災害時に、即時対応が可能な体制が整っているか。また、来館者の安全性が十分に確保できる体制となっているか</li> </ul>	30
	本業務に対する考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営管理の方針を踏まえ、本業務に対する姿勢・計画は十分であるか</li> <li>概要計画は安定的な運営だけでなく、運営の改善向上を目指した計画がなされているか</li> </ul>	
イベントの実施	イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントは、下水道への興味、知的好奇心を引き出し学習への喚起を促すような魅力ある企画となっているか</li> <li>親子ともに楽しめる企画となっているか</li> <li>集客力のある企画となっているか</li> </ul>	30
広報の実施	広報PR活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>戦略的に広報を行い、様々な媒体の特性を活かしながら具体的かつ効果的なPR方法となっているか</li> <li>情報発信だけでなく、ユーザーからの意見を取り入れる双方向の仕組みがあり、その意見を広報活動の改善、館の魅力向上につながる取組みとなっているか</li> <li>科学館のPRのみならず、本市下水道事業の理解促進につながる情報発信となっているか</li> </ul>	30
経済性	業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去10年間に、類似施設における運営管理業務等の実績の内容、成果が本業務にふさわしいものか</li> <li><b>【類似業務：延床面積1,000㎡以上の博物館等における運営管理業務の元請としての実績】</b></li> </ul>	10
	見積り	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容に見合った見積もり金額となっているか</li> </ul>	
合計			100

(4) 審査を行った事業者

株式会社丹青社 関西支店

全1者

(5) 審査の結果(選定委員の評価点の合計点)

審査項目	点数
実施体制	70 点
イベントの実施	68 点
広報の実施	64 点
経済性	27 点
合 計	229 点